



第357号 令和6年1月1日



#### 発 行 所 全国卸商業団地協同組合連合会

東京都港区赤坂5-1-31 第6セイコービル4階 電話03-6807-4335 編集発行人 原田 芳憲

# 謹 賀 新 年

全国卸商業団地協同組合連合会 商团連福祉共済会

会長 副会長 福井 弘 田中 善一 吉木 学

夏目 潔 小正 芳史 髙桑 幸一

専務理事

伊藤 三郎 職員一同



ご挨拶

令和6年新春に当たって

全国卸商業団地協同組合連合会 長 福 井 弘

明けましておめでとうございます。令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

さて、令和4年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻の終結が未だ見通せない状況となっていることに加え、令 和5年 10 月にイスラム組織ハマスがイスラエルに大規模攻撃を加えたことに端を発したイスラエル軍によるガザ地 区への地上侵攻等事態が緊迫化する中、世界経済の先行きに対する懸念が広がっています。

また、世界的なインフレや日米の金利差拡大に伴う急激な円安の進展が物価上昇に拍車をかけるとともに、地方を 中心とした地域経済の疲弊、人口減少による人材確保の困難さも生じており、私ども卸売業を取り巻く経営環境は一 層厳しいものとなっております。

このような厳しい環境下にあっても、絶え間ない努力をされている会員組合及び組合員の皆様に深く敬意を表する とともに、当連合会の事業推進につきまして、多大なご支援を賜り、御礼申し上げます。特に、本年1月22日の卸団 地制度創設 60 周年記念式典の開催に当たり、会員組合の皆様には様々なご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

当連合会におきましては、コロナ禍で一時中断・縮小した活動を昨年は全て正常化させ、併せてオンラインによる 会議やセミナーの機会も設け、各種情報の提供を積極的に行ってまいりました。

令和元年度に創設された「卸商業団地機能向上支援事業」は令和5年度が最終年度となりますが、これまで延べ58 組合が採択されました。また、経済産業省から交付決定を受け実施している「課題解決環境整備事業」及び「事業環 境変化対応型支援事業」につきましても多くの会員組合の皆様にご利用いただいております。

多くの卸団地は設立から約半世紀を経過し、施設の老朽化をはじめ団地の一体性維持、組合員の世代交代など様々 な課題を抱えていることも事実です。卸団地が地域経済の拠点として、引き続き発展・繁栄していくためには、それ らを解決し、人と情報の行き交う魅力ある場所として、卸団地自らが活性化を図っていくことが重要となっておりま す。

当連合会は、会員組合の皆様が抱える様々な課題の解決や組合組織の活性化を支援するのが組織の役割でございま す。本年も全国卸商業団地対策議員懇話会、中小企業庁、中小企業基盤整備機構、商工中金、全国中小企業団体中央 会及び住友生命等の関係機関のご支援の下、会員組合の皆様の発展のためにお役に立てるよう尽力してまいる所存で す。

本年が会員組合及び組合員の皆様にとりまして、新たな飛躍への足がかりとなる年となりますことを祈念申し上げ まして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 令和6年 年頭所感

# 中 小 企 業 庁 長 官 須 藤 治

令和6年という新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが5類に移行し、中小企業の業況判断DIは全産業で約30年ぶり、賃金上昇率も約30年ぶりに高水準を記録するなど、明るい兆しが見られました。しかしながら、円安による物価高や、エネルギー価格の高騰、構造的な人手不足等、多くの中小企業・小規模事業者の皆様は引き続き厳しい経営環境にあった1年でした。

こうした中でも、全国の中小事業者の皆様が、工夫して事業を営み、雇用を守り、地域社会を支えていただいていることに、改めて敬意を表し、感謝を申し上げます。

さて、明るい兆しもみられる今こそ、大転換の絶好の機会となっております。物価高・エネルギー価格の高騰に対しては、電気・ガス料金や燃料油価格の激変緩和措置や、コスト増に対応するための価格転嫁対策、資金繰り支援を行い、経営を支えて参ります。不安を抱えている方々の多いインボイス制度につきましても、引き続き相談体制の整備を含めきめ細やかな支援進めて参ります。

その上で、足下の様々な経営課題を乗り越えて事業を成長させるためには、アニマルスピリットを持ち、果敢に挑戦していくことが重要となります。日本の雇用の7割、付加価値の5割以上を占める中小企業・小規模事業者の皆様を起点として、投資、イノベーション、所得向上の3つの好循環を起こし、我が国の経済を成長軌道に乗せていきます。

特に、持続的な成長・賃上げを実現するためには、「価格転嫁の強力な推進」「生産性向上」「省力化投資」の3つが肝要です。

中小企業庁は、公正取引委員会とも連携し、本年も価格転嫁対策に全力で取り組みます。また、皆様が創出した価値に適切な対価が支払われるよう、サプライチェーン全体の共存共栄を目指すパートナーシップ構築宣言の拡大や実効性の向上を進めます。

さらに、中小事業者の業務効率化や新製品開発に向けた設備導入・DX対応などの前向きな投資をIT導入補助金やものづくり補助金などを通じて支援して参ります。

また、構造的な人手不足を乗り越え、持続的に成長するためには、省力化投資も重要です。カタログから選ぶように省力化対応製品を選べる、簡易で即効性がある支援を5,000億円規模で措置し、大胆に進めていきます。

これらに加えて、「賃上げ促進税制」を拡充します。税額控除率はこれまで最大 40%のところ、最大 45%となります。加えて、赤字など厳しい状況にあっても、賃上げに取り組んでいただいた皆様が控除しきれなかった金額を翌年度以降に繰り越せるような仕組みを作り、その期間を前例のない長期となる 5 年間とします。これにより、裾野の広い賃上げにつながると期待しています。

令和6年の干支である「辰年」は一般に富や財運、幸運に恵まれる年と言われますが、とりわけ本年「甲辰(きのえ・たつ)」は、成功という芽が成長していき、姿を変えていく年と言われます。中小企業・小規模事業者の皆様のチャレンジを後押しし、皆様の希望の実現に全力を尽くしていく決意です。本年が、皆様にとって実りある年となるよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。





# 令和6年 年頭所感

# 独立行政法人中小企業基盤整備機構 理事長 豊 永 厚 志

新年、明けましておめでとうございます。令和6年の新たな年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナ禍が収束に向かい、各地で経済活動が力強いものになってきた感があります。商談会や展示会での活気溢れる会場の様子に、経済回復に向けて高みを目指す皆様の意気込みを感じた一年でもありました。また、一度は途絶えた訪日外国人の数やインバウンド消費が急速に回復するなど、人流や国内消費の拡大が期待されます。

しかしながら、原材料、物価の高騰に加え、人手不足が課題となり、事業の成長や安定化に水を差す状況ともなっています。昨年12月の「景況調査」でも、原材料や仕入単価の上昇に加え、従業員の不足感を見て取れ、厳しかったコロナ前の水準に戻っています。

このような状況のもと、中小機構では皆様の「成長・挑戦」、「事業継続・経営体力強化」、「経営環境変化への対応」などをサポートするため以下の事業に取り組む所存です。

#### 1. 地域中核・成長企業への支援

成長と挑戦を行う皆様の事業の成長を支援します。このため、相談助言、ハンズオン支援、中小企業等の株式集約等に資するファンド等を支援し、成長志向企業をバックアップします。

#### 2. 企業の成長段階に応じた新市場開拓支援

新たな市場展開や海外進出等に挑戦する皆様へ相談助言や伴走支援を行い、大手・中堅企業や海外企業との新規取引等を促進するプラットフォームの運営と、連動した展示・商談会の実施を推進します。

#### 3. スタートアップ創出・成長への貢献

ファンドに出資し、スタートアップ等へのリスクマネーの供給を促進し、経営支援人材の派遣等を通じて確実な成長を支えます。

#### 4. 事業継続・経営体力強化への支援

事業継続と地域経済の活性化に向け、経営安定のための支援や地域中小企業への面的支援も実施し、地域経済の発展に寄与します。このため、事業継承の様々なノウハウ・情報を提供し、支援ツールの活用を促します。また、よろず支援拠点等の全国本部として支援レベルの向上等を図り、その他、中小企業団体や地域金融機関との連携や支援人材の育成を通じて支援活動の拡大を図ります。

#### 5. 経営環境変化への対応を支援

天災やサイバーアタック等により経営に影響が及ぶ恐れがあります。そのため、単独でまたは協力して経営環境の変化に備え、影響を最小限にし、迅速に復活するための支援を実施します。また、経営の基盤となる人材の育成を中小企業大学校やハンズオン・伴走での支援に加え、各種補助事業を通じ、環境変化に対応するための設備投資を支援します。

全国卸商業団地協同組合連合会におかれましては、半世紀以上にわたり、全国の卸商業団地の魅力向上、一体性や機能の維持に尽力されてきました。

多くの組合が団地設立から半世紀を経過しており、皆様を取り巻く情勢は大きく変化しております。中小機構といたしましても、例えば、電気料金の負担軽減のための太陽光発電施設の導入や、人手不足解消のための倉庫管理の自動化設備の導入など、リニューアルを進めるうえでご利用していただけるよう高度化事業の改善を進め、負担軽減のための債権保全方法の見直しの普及に努めていく所存です。

皆様方におかれましては、激動する事業環境の変化をチャンスと捉え、新たな成長と発展の一年となりますよう心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 令和6年 年頭所感

# 商工中金 代表取締役社長 関根正裕

令和6年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動が正常化に向かう一方で、原材料価格の高騰や人手 不足感の高まり等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加 え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題 は、従前にも増して多様化してきています。

私ども商工中金においては、昨年6月に商工中金法の改正法案が国会において成立し、2年以内に政府保有株式の全部が処分され、商工中金の業務範囲が見直される一方で、株主資格制限や特別準備金制度、危機対応業務の責務など、必要な各種の措置は維持されることになりました。そして、法改正を機に企業理念(パーパス)である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を皆さまとのお約束として定款にも規定しました。

社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、商工中金法改正の趣旨を踏まえ、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ策定した中期経営計画に基づき、これまで以上に様々なニーズにお応えできるようサービス、機能を強化してまいります。

具体的には、主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

また、こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、全国卸商業団地協同組合連合会様並びに会員組合、組合員の皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。



# 年頭に当たって

# 全国中小企業団体中央会 会 長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナ感染症の5類への変更により社会経済活動が正常化し、円安を活かしたインバウンド等の需要が回復した一方で、豪雨・台風等の自然災害、深刻化する人材不足、原材料や労務費等の価格上昇とその転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況に直面してきました。

こうした中で、昨年 10 月 11 日に宮城県仙台市で開催した第 75 回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約 2 千名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充
- Ⅱ. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- Ⅲ. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主な要望事項が、令和5年度補正予算等による「デフレ脱却のための総合経済対策」に盛り 込まれ、その早期かつ速やかな実行に期待するとともに、本会においても施策の広報と迅速な執行に努めております。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、資金繰り対策、経営改善・事業再生、デ ジタル化の推進や、リスキリング等の「人への投資」、ものづくり補助金、事業再構築補助金や省力化投資補助金によ る生産性向上、インボイス導入による事務負担増、物流の2024年問題、外国人技能実習制度の変更、スタートアップ 育成、輸出拡大、大阪・関西万博などの最重要課題については、会員皆様との連携を一層強化し、伴走支援を図って 参ります。

結びに、令和6年の甲辰の年は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年とされて います。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、成長を実感する1年となりますことを心 よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和6年元旦



# 謹賀新年



商団連会員の皆様(順不同)

- (協)札幌総合卸センター
- (協)帯広卸売センター
- (協)北見綜合卸センター
- (協)旭川流通センター
- (協)石狩新港卸センター
- (協)青森総合卸センター
- (協)八戸総合卸センター
- 青森卸売業(協)
- (協)八戸流通センター
- (協)盛岡卸センター
- (協)仙台卸商センター
- (協)秋田卸センター
- (協)米沢総合卸売センター
- (協)山形流通団地
- (協)酒田流通センター
- 福島卸商団地(協)
- 南東北総合卸センター(協)
- (協)須賀川卸センター
- 会津若松卸商団地(協)
- (協)下館綜合卸センター
- (協)土浦総合流通センター
- (協)栃木卸センター
- 宇都宮卸商業団地(協)
- 高崎卸商社街(協)
- (協)前橋問屋センター
- 所沢卸商業(協)
- (協)川越バンテアン
- (協)熊谷流通センター
- (協)越谷卸センター
- 船橋総合卸商業団地(協)
- 埼玉県南卸売団地(協)
- 千葉総合卸商業団地(協)
- 茂原卸商業団地(協)

- 木更津総合卸商業団地(協)
- 小田原卸商業団地(協)
- (協)横浜マーチャンダイジングセンター
- (協)川崎卸センター
- (協)新潟卸センター
- 上田卸商業(協)
- (協)長野アークス
- 松本流通センター(協)
- (協)山梨県流通センター
- (協)浜松卸商センター
- (協)沼津卸商社センター
- (協)静岡流通センター
- (協)一宮繊維卸センター
- (協)高山卸商業センター
- (協)津卸商業センター
- (協)富山問屋センター
- (協)高岡問屋センター
- (協)金沢問屋センター
- (協)福井問屋センター
- 大阪金物団地(協)
- 大阪船場繊維卸商団地(協)
- 泉州卸商業団地(協)
- (協)新大阪センイシティー
- 大阪機械卸業団地(協)
- (協)大阪紙文具流通センター
- 大阪メルカート(協)
- 大阪南港鉄鋼流通(協)
- 奈良県総合卸商業団地(協)
- (協)豊岡卸センター
- 阪神総合卸商業団地(協)
- (協)神戸船用品センター
- 加古川卸団地(協)
- (協)鳥取卸センター

- (協)米子総合卸センター
- (協)米子中央食品卸売団地
- (協)松江卸センター
- (協)益田卸センター
- 浜田卸商業(協)
- (協)松江流通センター
- (協)岡山機工センター
- 岡山県総合流通センター卸(協)
- (協)ベイタウン尾道
- (協)福山卸センター
- (協) 呉食料品卸センター
- (協)三次総合卸センター
- (協)広島総合卸センター
- 下関問屋センター(協)
- (協)柳井総合卸センター
- (協)徳島繊維卸団地
- 徳島木材卸商業団地(協)
- (協)徳島総合流通センター
- (協)松山卸商センター
- 高知卸商センター(協)
- (協)福岡卸センター
- 佐世保卸団地(協)
- (協)長崎卸センター
- (協)延岡卸商業センター
- 有田焼卸団地(協)
- (協) 唐津綜合卸センター
- 鹿児島総合卸商業団地(協)
- 沖縄県卸商業団地(協)
- (準会員)
- (協)水沢総合卸センター
- (協)横浜総合卸センター
- 諏訪商業(協)

# 令和5年度第1回事務局長会開催 (幹事団地 協同組合ベイタウン尾道)

令和5年9月14日(木)、広島県尾道市の協同組合ベイタウン尾道の組合会館において、令和5年度第1回商団連事務局長会が開催されました。当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から53団地57名が出席しました。

はじめに事務局長会の代表世話人であり、幹事団地の協同組合ベイタウン尾道の蔦永英明専務理事の挨拶が行われ、引き続き商団連会長で協同組合ベイタウン尾道の福井弘理事長から歓迎挨拶が行われました。その後全員協議会が開かれ、令和4年度事業報告及び収支決算報告並びに世話人の選出(近畿ブロック及び中国ブロック)が行われ、審議の結果原案どおり承認されました。

#### 〇新たに選出された世話人の皆様 (前任の退任に伴う)

近畿ブロック	大阪船場繊維卸商団地(協)専務理事	山口	裕氏
1 近蔵ノロック	阪神総合卸商業団地(協)専務理事	吉田	憲太氏
中国ブロック	(協) 鳥取卸センター事務局長	田中	弘子氏

続いて、商団連事務局から商団連グループ保険の加入推進、卸商業 団地機能向上支援事業、事業環境変化対応型支援事業、課題解決環境 整備事業、令和5年度要望書(全中)及び今後のスケジュール等につ いて報告が行われ、住友生命保険相互会社公法人部の寺田学次長及び 鬼木隆上席部長代理から商団連共済制度概要について、全国卸商業団 地企業年金基金の市川浩海常務理事及び浅田浩之事務局長から企業年 金基金ご加入のすすめについて説明が行われました。



会議会場の様子



パネルディスカッションの様子

引き続いて、中小企業庁経営支援部商業課の鈴木真人課長補佐から中小企業等向け支援施策、地域の面的な「稼ぐ力」の向上に向けた支援及び省エネルギー推進の支援について、独立行政法人中小企業基盤整備機構高度化事業部高度化事業企画課の山本国博課長から高度化事業、FIT制度改正と高度化事業、新規輸出1万者支援プログラム及びその他の機構施策について、株式会社商工組合中央金庫融資第二部の青木隆幸部長及び笠原豪仁クレジットオフィサーから「組合事業の新たな可能性〜組合事業の再構築〜」というテーマで、組合に求められる役割の変化及び商工中金の組合サポート事例についての説明が行われました。

昼食をはさみ午後には、今回の幹事団地の協同組合ベイタウン尾道の蔦永英明専務理事から団地概要について説明が行われました。その後、静岡県立農林環境専門職大学の菊池宏之教授をコーディネーター、卸商業団地組合の皆様

#### 来賓・オブザーバーの皆様 (敬称略)

尾道市 平谷祐宏(市長)

中小企業庁

鈴木真人(経営支援部商業課 課長補佐)

独立行政法人中小企業基盤整備機構

山本国博(高度化事業部高度化事業企画課 課長)

株式会社 商工組合中央金庫 青木隆幸(融資第二部 部長)

笠原豪仁(融資第二部 クレジットオフィサー)

新谷紀明(福山支店 支店長)

静岡県立農林環境専門職大学

菊池宏之(教授)

ふじみ法律事務所 (商団連顧問弁護士)

栗林武史 (弁護士)

協同組合 ベイタウン尾道〜幹事団地

福井弘 (理事長) 、阿形淳一 (副理事長)

住友生命保険相互会社

寺田学(公法人部 次長)

鬼木隆(公法人部 上席部長代理)

全国卸商業団地企業年金基金

市川浩海 (常務理事)

浅田浩之(事務局長)

をパネリストとするパネルディスカッションを「今後の卸商業団地の在り方について〜卸商業団地を取り巻く内外の環境変化を踏まえて〜」というテーマで実施しました。

会議終了後、グリーンヒルホテル尾道に会場を移し、来賓として、地元尾道市の平谷祐宏市長、株式会社商工組合中央金庫福山支店の新谷紀明支店長、ふじみ法律事務所(商団連顧問弁護士)の栗林武史弁護士、幹事団地の協同組合ベイタウン尾道の福井弘理事長、阿形淳一副理事長をお招きし、賑やかに情報交換会が行われました。



情報交換会の様子

#### 全国フか所でブロック会議開催

令和5年9月から11月にかけ、全国7ブロックでブロック会議を開催しました。今年度は全7ブロックで会員の 皆様が参集しての開催となり、全ブロックで63会員組合、延235名の方が参加しました。

各会議には、中小企業庁、中小機構、商工中金、住友生命及び全国卸商業団地企業年金基金からの来賓・オブザー バーが参加し、意見交換の場に加わりました。

会議では、主催者の挨拶、幹事組合代表者の挨拶の後、各会員組合より、(1)団地の現状、抱えている課題、(2) 今後取り組もうとしている事業等についての報告があり、意見交換を行いました。続けて中小企業庁、中小機構、商 工中金、住友生命及び全国卸商業団地企業年金基金から施策等の説明が行われ、その後商団連本部から商団連グル-プ保険の加入推進、卸商業団地機能向上支援事業、事業環境変化対応型支援事業・課題解決環境整備事業の再募集、 今後のスケジュール及び未加入組合の加入促進等について説明を行いました。



団地見学の様子(北海道)



会議の様子(中部)



会議の様子(中四国)

#### ※各ブロック会議の参加状況

開催日	エリア	幹事団地	参加組合数	出席者数
9月21日(木)	北海道	協札幌総合卸センター	5組合	39名
10月12日(木)	中部	協福井問屋センター	6組合	24名
10月20日(金)	中四国	協鳥取卸センター	12 組合	40名
11月1日(水)	近畿	協新大阪センイシティー	10 組合	32名
11月9日(木)	九州	鹿児島総合卸商業団地協	7組合	29 名
11月14日(火)	関東	船橋総合卸商業団地協	12 組合	33名
11月24日(金)	東北	協米沢総合卸売センター	11 組合	38名



会議の様子(近畿)



会議の様子(九州)



情報交換会の様子 (関東)



情報交換会の様子 (東北)

# 経営者ならではの悩みを、 相談できる場所があります。

販路拡大

生産性向上

**SDGs** 

人材育成

事業継続(BCP)

事業承継

#### ご相談は、お近くの中小機構の窓口へ。

中小機構

Be a Great Small. 中小機構

中小機構 お問い合わせ先一覧 本部:TEL.03-3433-8811 関東本部:TEL.03-5470-1509 中部本部:TEL.052-201-3003 北陸本部:TEL.076-223-5761

中国本部:TEL.082-502-6300 四国本部:TEL.087-811-3330 九州本部:TEL.092-263-1500

北海道本部:TEL.011-210-7470 東北本部:TEL.022-399-6111 近畿本部:TEL.06-6264-8611 沖縄事務所:TEL.098-859-7566



#### 組合事務局職員研修会の開催 第1回 Web 会議 第2回集合研修

組合事務職員研修会が、第1回は11月29日(火)にWeb会議で、第2回は12月1日(金)に東京都千代田区の 商工会館で開催されました。

第1回のWeb会議では、全国中小企業団体中央会政策推進部長の菱沼貴裕氏から「定款自治と組合運営について」というテーマで、協同組合仙台卸商センター専務理事の髙橋伸氏には「組合事務局の情報化推進計画(事例発表)」というテーマで講演が行われました。組合事務職員の皆様にも関心の高いテーマということもあり、34組合43名の参加となりました。

第2回の会議には18組合22名の参加となりました。協同組合熊谷流通センター副理事長兼専務理事の及川亨氏に「組合事務局の役割について」というテーマで、今までの経験を踏まえての講演、日本経済新聞社編集総合編集センター調査グループ調査担当部長の白鳥和生氏には「地域の変化と卸商業団地組合の未来」というテーマで、今後の日本経済の行方を踏まえた講演が行われました。

その後、少人数のグループに分かれ、「組合事務局の役割、組合運営について」というテーマで意見交換を行いました。参加者からは、「同じような悩みを他組合の職員も抱えていることが分かった」、「この機会に親しくなれたので、今後仕事の相談をしていきたい」との話が有りました。



(第2回)研修に参加の皆様



(第2回講師)熊谷 及川副理事長



(第2回)意見交換会の様子

#### 退職金の積み立てに 全国卸商業団地企業年金基金 を活用してみませんか

#### 確定給付企業年金のメリット

- 掛金は損金算入できます。
- ▶ 積立金は年利1.5%(複利)で積み立てられます。
- ▷ 平準的に積み立てることで資金繰りが安定します。
- ▷ 従業員が給付を受ける際には、退職所得控除もしくは公的年金等控除が受けられます。
- ▷ 退職金積立のコスト負担が軽減できます。

当基金では、加入者毎に仮想の個人勘定を設け、掛金に1.5%(複利)の利息を付与しています。 退職金規程で、規定する退職金総額に、当基金から受け取る年金や一時金を含む旨を定めれば、 利息相当額分の退職給付コストを圧縮することができます。



新規加入を随時受け付けています [新規加入年度の翌々年度まで事務費掛金が半額です] 詳しくは [全国 卸商業団地企業年金基金]まで 第03-3560-7017

#### 商団連会員サポートセンターの活用のお願い

商団連では会員組合が抱える様々な課題の解決や活性化を支援するために、関係各機関(中小企業庁、中小機構、商工中金、全国中小企業団体中央会及び顧問弁護士)と連携して、「商団連会員サポートセンター」を設置しています。また「建築ニーズ」等に対応するために準大手ゼネコン「高松建設株式会社」及び不動産鑑定会社の「株式会社コスモシステム」と提携しております。会員組合に限らず、所属組合員の皆様、役員の皆様も是非、活用をご検討ください。

お問い合わせは商団連会員サポートセンター(原田)宛にご連絡ください。お待ちしております。

#### 髙松建設株式会社(ゼネコン準大手)のご紹介

※対象エリアは首都圏、近畿圏、中京圏



# 高松建設 TCG 髙松コンストラクショングループ

商団連がご紹介します

商団連はゼネコン準大手の「株式会社髙松コンストラクション(中核 髙松建設株式会社)〜東証プライム市場上場」と業務提携をしています。卸団地制度が創設され 60 年が経過しました。長い年月の経過により、団地の施設は老朽化、耐震、アスベスト対応など様々な問題が生じております。会員組合の皆様に限らず、所属組合員・オーナー(経営者)の皆様からのご相談・ご紹介をお待ちしております。

#### 髙松建設株式会社 概要

(大阪本店) 大阪府大阪市淀川区新北野1丁目2番3号(東京本店) 東京都千代田区神田美土代町1番地1 創業 1917年10月 会社設立 1980年11月 資本金50億円

売上高 2,639 億円 (グループ合計) 社員数 4.731 名 (グループ合計)

HP (髙松建設) https://www.takamatsu-const.co.jp (グループ) https://www.takamatsu-cg.co.jp

#### 株式会社コスモシステム(不動産鑑定会社)のご紹介

※対象エリアは全国一円

#### 不動産鑑定評価書の活用方法 (案)

不動産鑑定評価書はこのような場面でお使いいただけます。

商団連がご紹介します

#### OM&Aや事業承継

ex)M&Aや事業承継の際に「第三者の意見が必要」と指導を受けました。

企業買収や事業承継を行う場合、その企業が保有する不動産の時価を把握する必要があります。この時価を算定する際に不動産鑑定評価が必要となります。

#### ○親族間や同族間での売買や交換

ex) 同族の個人間、関係会社間での不動産取引を行ないたいが、注意すべき点は?

同族間などの不動産取引では、取引価格に恣意性があると見られやすいため、鑑定評価に基づく適正な価格での取引であることを証明できます。

#### ○固定資産の減損会計処理

ex)資産の収益性が低下しており、減損会計処理を行いたい。

減損会計処理を行う場合、「正味売却価額」を求める必要があり、その「正味売却価額」は、利害関係者への説明責任等の観点から不動産鑑定評価による評価額によって求めたものが望ましいとされています。

# 不動産の鑑定評価は

実績豊富な

コスモシステムへ

※2023年度実績 4万件



COSMOSYSTEM 株式会社コスモシステム "全国対応" 自社スタッフで対応可能。柔軟性と短納期を実現。 拠点 札幌/仙台/東京/名古屋/大阪/京都/広島/福岡



お問合せ:東京本社 03-6261-2361(代)

#### 中小機構お知らせ① 新規輸出 1 万者支援プログラム:「はじめて輸出」を応援します

中小機構は「新規輸出1万者支援プログラム」を通じて、中小企業者等の「はじめて輸出」を支援しています。本プログラムは経済産業省・中小企業庁・ジェトロ及び中小機構が一体となり、全国の商工会・商工会議所等とも協力しながら「輸出にはじめて挑戦する事業者」や「輸出する国や製品を拡大したい事業者」をサポートしています。

「輸出に挑戦したいけれど、何から手をつければよいかわからない」という中小企業・小規模事業者の経営者も多いと思います。本プログラムでは、「輸出を検討している事業者」や「輸出を拡大したい事業者」を、事業計画の策定や商品開発から販路開拓まで「一気通貫で支援」するプログラムです。

本プログラムを利用したい事業者の方は、「新規輸出1万者支援プログラムのポータルサイト」から登録してください。登録した事業者の方は、「個別カウンセリング」を電話またはオンラインで受けることができます。カウンセリングでは、輸出に向けた事業者のフェーズ(段階)を確認し、その後の最適な支援について紹介します。

この機会にぜひポータルサイトにご登録ください。



新規輸出 1 万者支援 ポータルサイト



#### <問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構販路支援部 販路支援企画課(総括)

TEL: 03-5470-1619

#### 中小機構お知らせ②

#### 中小企業と EC サービス事業者とのマッチング「EC 活用サポート WEEK」を開催中です

中小機構は、企業の EC 利用がますます進む一方で、課題を多く抱える中小企業者に対し、EC 活用支援パートナー (中小機構が認定した民間 EC サービス事業者) 145 社と連携した支援の一環として、「EC 活用サポート WEEK」を開催しています。

令和5年11月13日(月)から令和6年3月1日(金)にかけて、テーマを4回に分けてオンラインで実施いたします。欧米市場、アジア市場といったテーマ別に対応するサービスを提供する事業者が毎回15社程度揃います。参加申込後に閲覧できるマイページでは、海外市場に精通する専門家による市場攻略動画の視聴、各ECサービスを紹介資料のダウンロードができる上、気になるサービスについては立ち話感覚でオンライン商談の予約ができます。

現場のニーズや事情に応じて日々革新する EC サービスを知ることで、自社に最適な EC の展開の仕方、活用できるサービスが見えてきます。1週間で効率的に情報収集することができる好機となります。1度のお申込で、すべてのテーマに参加することが可能です。市場の拡大、海外展開に EC を取り入れたい、関心のある中小企業(および支援機関)の方は、ぜひご活用ください。





#### EC 活用サポート WEEK (第3回/国内市場全般と海外販売代行等 第4回/アジア市場)

#### 〇第3回 国内市場全般と海外販売代行等

キックオフセミナー: 令和6年1月15日(金) サービス動画の視聴、商談(立ち話)予約: 令和6年1月15日(月)~2月1日(木) サポートWEEK(オンライン商談)期間: 令和6年1月29日(月)~2月2日(金) 公式サイト(申込): https://ecpartner.smrj.go.jp/week03/

#### 〇第3回 国内市場全般と海外販売代行等

キックオフセミナー: 令和6年2月13日(火)

サービス動画の視聴、商談(立ち話)予約:令和6年2月13日(火)~2月29日(木) サポートWEEK(オンライン商談)期間:令和6年2月26日(月)~3月1日(金)

公式サイト (申込): https://ecpartner.smrj.go.jp/week04/

#### <お問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 販路支援部 販路支援企画課(EC 活用担当)

TEL: 03-5470-1681

#### ※公式サイトURL



#### 北から南から

#### ~会員組合の皆様の情報をお届けします~

#### 森山慶一副理事長が八戸市功労賞を受賞(協同組合八戸総合卸センター)

令和5年度の八戸市功労賞が発表され、協同組合八戸総合卸センター森山慶一副理事長が 令和5年11月に八戸市長より表彰されました。

森山副理事長は昭和 48 年に入所し、平成 18 年に当組合の専務理事に、そして平成 21 年には同じく副理事長に就任し現在に至っています。

加えて、組合の共同事業を担うため設立された、関連会社の共同物流サービス及びアイティークレストでは、令和元年より代表取締役を務めています。

組合事業と併せ共同倉庫・共同配送センターの活用と物流業務支援システムの開発を担い、中心的リーダーとして、団地発展の礎を築かれました。

これまで協同組合八戸総合卸センター役員として、八戸の地域経済、流通業界の振興発展に尽力されたご功績が高く評価され、この度の栄えある八戸市功労賞の受賞となりました。



#### 青森田中学園と人材育成などの連携協定を締結(協同組合青森総合卸センター)

協同組合青森総合卸センターと青森中央学院大学などを運営する学校法人青森田中学園は、9月25日(月)人材育成や地域課題に向け密接に協力していくための連携協定を締結しました。

両社はこれまでも、組合や青森県流通団地連絡協議会が実施する企業セミナーや企業見学会の開催、問屋町版インターシップへの学生受入などで連携して事業を実施してきました。今後も継続的に学生の地域定着に向けた教育や地域の活性化活動を推進していくため、今回の協定締結に至りました。

青森中央学院大学で行われた締結式では、柳谷理事長と青森田中学園の石田理事長が協定書を交わし、柳谷理事長は「企業の人手不足は年々深刻になっており、あわせて将来の青森県の担い手となる若者の県内定着も大きな課題となっている。協定締結により、これまで以上に相互の連携を密にし、企業、大学、学生、地域の発展に大きく貢献できれば」と力強く語られました。



# 第37回オロシティー夏まつりを開催(鹿児島総合卸商業団地協同組合)

鹿児島総合卸商業団地協同組合(愛称:オロシティー)では新型コロナの影響から、令和元年度より中止していた夏まつりを4年振りに開催しました。令和5年8月5日(土)16時より、組合員によるバンド演奏を皮切りにオープニングセレモニーが行われ、組合歌の斉唱や、オロシティー夢音頭の歌唱をバックに組合員等から参加している踊り手によってステージ前の観客席を囲んで円を描きながら踊り、お祭りのスタートを盛り上げました。ステージでは世界大会出場のチアリーディングによるパフォーマンスや、地元保育園によるお遊戯など元気いっぱいのステージで来場者を楽しませて頂きました。地域からも期待される大型イベントで今年も1万人を超える来場者がありましたが、実行委員会をはじめ参加者全員の尽力により大きなトラブルもなく大盛況で終了することができました。





#### 商団連からのお願い 「機関紙 商団連」に団地組合の記事を載せませんか?

今回は7会員組合の皆様にご協力いただきました(うち4組合は周年行事です)。

商団連では、「機関紙 商団連」の次号(令和6年夏号)以降も、会員組合の皆様の記事を掲載していく予定です。 団地内トピックス(例えば、周年行事開催、組合会館落成、地元新聞での団地組合紹介、特徴のある共同事業、地域 貢献の取組等)があれば、商団連事務局 原田までお知らせください。

是非ご協力のほどよろしくお願いします。「うちはこんなことやっているよ!!」で結構です。

# 祝皆さまおめでとうございます

#### 創立50周年記念式典·祝賀会開催(協同組合山形流通団地)

協同組合山形流通団地の団地創立50周年記念式典・祝賀会が令和5年10月6日(金)、山形市のホテルメトロポリタン山形にて盛大に開催されました。

式典では、坂部登理事長より「経済成長、バブル崩壊、東日本大震災、新型コロナ流行など様々な困難を経て50周年を迎えることができた。これからもヒト・モノ・コト・チエ・ユメの交流拠点として開かれた活力のある組合を目指していく。」との式辞がありました。その後、東北経済産業局の戸邊千広局長、山形県の平山雅之副知事、山形市の佐藤孝弘市長から祝辞がありました。

祝賀会では、令和4年全国新酒鑑評会で金賞を受賞した山形県内20の酒蔵の清酒飲み比べなどが行われ、盛会のうちに終了しました。





#### ○表彰を受賞された皆様 (敬称略、順不同)

由小人类片具有主彩	浅黄 敬之(副理事長)
中小企業庁長官表彰	阿部 龍太 (副理事長)
中小機構理事長表彰	金山 知裕(副理事長)
中小機構垤爭撲茲彰	荒木 宏和 (理事)



#### 創立60周年記念式典・祝賀会開催(協同組合帯広卸売センター)

協同組合帯広卸売センターの創立 60 周年記念式典・祝賀会が令和 5 年 10 月 27 日(金)、帯広市の北海道ホテルにおいて、来賓や組合員など約 60 人が出席し、節目を祝いました。

同センターは集団化による業務効率化を目指し、昭和39年に50社で設立されました。4度の集団化事業を実施し、開広団地と流通団地(市西18、19南1)を整備しました。平成27年には、開広団地再整備事業として、賃貸マンションを併設する商業ビル、高齢者向け住宅やデイサービスを備えたビルを建設しました。

記念式典では、高田晃一理事長が「集団化事業の結果、道東の流通拠点となった。今後も組合員で団結して『2024年問題』の難題を乗り越え、地域の発展に尽力したい」と挨拶され、続いて、北海道経済産業局の渡邉泰弘産業部長、十勝総合振興局の木下広副局長、中小企業基盤整備機構の福本功理事、帯広市の米沢則寿市長の祝辞がありました。

長年の功労をたたえ、理事や元理事らを表彰。記念事業として、帯広市 児童会館にエアホッケーの遊具1台を寄贈し、米沢市長に目録を手渡しま した。

式典後の祝賀会は盛大に開催され、帯広商工会議所の川田章博会頭の発 声で祝杯を挙げ、協同組合札幌総合卸センター守和彦理事長(商団連北海 道ブロック代表)が中締めのあいさつを述べられ、盛会のうちに終了しま した。





#### ○表彰を受賞された皆様 (敬称略)

中小機構理事長表彰

横川 真和 (前理事長・理事)





# 祝皆さまおめでとうございます

# 創立40周年記念式典・祝賀会開催(岡山県総合流通センター卸協同組合)

岡山県総合流通センター卸協同組合の創立 40 周年記念式典・祝賀会が令和 5年 11 月 2日(木)、岡山市の ANA クラウンプラザホテル岡山にて盛大に開催されました。

式典では、当組合の木村容治理事長から日頃ご助力を頂いている皆様への感謝を含む挨拶に続いて、岡山県の伊原木隆太知事、岡山県中小企業団体中央会の晝田眞三会長、岡山県議会の太田正孝議員にご祝辞を頂いた後、組合活動にご尽力いただいた方々への感謝状の贈呈がありました。

式典後の祝賀会では、平松晃弘副理事長が開会挨拶にて次なる 50 周年へ向けての意気込みを語り、岡山運輸団地協同組合の大久保泰造理事長の乾杯のご発声により祝杯を上げました。乾杯後は、岡山の双子デュオ「まゆみゆ」の歌唱ステージもあり、髙谷昌宏副理事長の閉会挨拶をもって盛会のうちに終えることが出来ました。









# 組合創立60周年記念式典·祝賀会開催(大阪船場繊維卸商団地協同組合)

大阪船場繊維卸商団地協同組合の組合創立 60 周年記念式典・祝賀会が令和 5 年 11 月 17 日(金)、大阪市のヒルトン大阪にて盛大に開催されました。

記念式典は、尾池行郎理事長の式辞で始まり、続いて中小企業庁長官表彰、中小企業基盤整備機構理事長表彰が行われました。

その後、来賓を代表して衆議院の足立康史議員、近畿経済産業局の 信谷和重局長、箕面市の長上島一彦市長の祝辞がありました。

ヴァイオリン(尾池亜美氏)とチェロ(内田麒麟氏)のデュオを楽しんだ後、商工中金の野上武彦常務執行役員の乾杯のご発声により祝宴がスタートしました。楽しい時間はアッという間に過ぎ、60 周年記念特別委員会委員長の津田純二副理事長の中締めで盛会のうちに終了しました。



#### **〇表彰を受賞された皆様** (敬称略、順不同)

中小企業庁	尾池	行郎	(理事長)	
長官表彰	津田	純二	(副理事長)	
中小機構	木田	見伽	(理事)	
理事長表彰	小田	光戦	(垤爭)	







#### 商団連福祉共済会からのお知らせ

#### 皆様にお役に立っています!!

#### 卸団地制度創設60周年キャンペーン実施中

「提携先] あなたの未来を強くする

### 商団連グループ保険にご加入を

# 🔷 住友生命

- ・商団連グループ保険は全国規模のスケールメリットを活かしたお手頃な掛金で、役員・従業員の福利厚生、慶弔見 舞金制度の一環としての活用や個人または家族の保障に活用できる制度です。
- ・災害保障特約が付いたシンプルな保障ですが、病気死亡、災害死亡のどちらでも支払い対象となり、もちろん 24 時 間保障ですので

  ・
  慰金の

  財源手当て

  にはピッタリの

  制度です。
- ・さらに、商団連独自の祝金・見舞金制度を設けており、多くのご加入者にご利用頂いております。

#### 〇商団連グループ保険概要

	病気死亡・高度障害保険金 100万円~100万円			
手厚い保障	病気死亡・高度障害、不慮の事故による死亡・高度障害不慮の事故による障害・入院まで幅広			
	く保証しています。			
	組合役職員及び会員組合企業の役員・従業員の方々で健康な方であれば、告知のみで申込みで			
tnll海拔	きます。医師の診査も必要ありません。			
<b>加入資格</b> 《ご加入年齢》 1 5 歳~ 7 5 歳				
	※注令和5年度から、加入年齢が70歳→75歳に引き上げとなっています			
手頃な掛金	(例) 40歳男性が保険金額100万円にご加入の場合、ひと月の掛金は300円となります。			

会社掛では掛金は会社負担となり、福利厚生費として全額損金に算入できます。

#### 〇商団連グループ保険の令和4年度の保険金・給付金支払実績

- ・令和4年度の支払保険金・給付金は16件、2,011万円でした。
- ・令和4年度の商団連独自の祝金・見舞金制度のお支払い件数は69件となっています。病気による入院見舞金の他、 加入者が結婚・出産した場合、祝金を給付します。

《内訳》入院見舞金5件、結婚祝金24件、出産祝金40件

住友生命からのお知らせ

~健康増進型保険 "住友生命「Vitality」"のお知らせ~

広告

健康が気になるあなたにお勧め

PONT 意識が変わる

加入前よりも健康を意識するようになった 84%

住友生命によるアンケート意識調査結果(n=47.865) 住友生命職員を除く

POINT

行動が変わる

1日あたり歩数の増加率

+13%

2018年9月~2020年1月に加入した会員の2022年1月末までの平均歩数

POINT

結果がでる

53% 価圧が下がった※10mmHg以上

47% 血糖値が下がった※10mg/dl以上

LDL コレステロールが下がった 50%

※10mg/dl以上

住友生命保険相互会社 公法人部 全国共済推進室

住友生命「Vitality」は、生命保険に加えて Vitality 健康プログラム

を利用することで、健康増進への取組みを応援する保険です。

未来を変えていく、健康増進型保険。

🔷 住友生命 Vikuliky

〒104-8430 東京都中央区八重洲 2-1-1 東京ミッドタウン八重洲セントラルタワー20F

TEL:03-6664-2947

"住友生命「Vitality」"スペシャルサイト https://vitality.sumitomolife.co.jp/



※各項目の数値が高めの方(血圧:2019年の健診において収縮期血圧が140mmHg 以上 160mmHg 未満、血糖値: 2019 年の健診において空腹時血糖が 110mg/dl 以上 126mg/dl 未満、LDL コレステロール:2019 年の健診において 140mg/dl 以上 180mg/dl 未 満)を対象に、2019年(1月から12月受診分)と2022年(1月から12月受診分) の健診結果を比較

ご検討にあたっては設計書(契約概要)等をご確認ください

#### 住友生命からのご案内(1)

住友生命では商団連様ご加入の組合員様の福利厚生制度向上のために、さまざまな提案をさせていただいております。

商団連グループ保険(会社掛) 災害保障特約付団体定期保険

貴事業所の福利厚生・慶弔見舞制度として商団連グループ保険の加入をご検討願います。

#### 安心の24時間保障

業務内外を問わず保障。災害保障特約がついているので 病気死亡のほか、不慮の事故による障害・入院も保障されます。 掛金は損金または必要経費 に算入できます。

スケールメリットを活かした手頃な掛金で必要な保障が準備できます。

1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は配当金が支払われます

〈過去3年間の配当金還付率〉※掛金から制度運営費を除いた保険料に対する還付率 R2年度約53%、R3年度約47%、R4年度約51%

#### くご契約例>

事業主 63歳 男性

主契約保険金額:500 万円

月額掛金: 4,355円

役員・従業員合計21名で試算



#### 合計月額掛金:11,235円

配当金を考慮すると実質月掛金は約6,866円(R4年度実績)

社長様 🤝



52 歳男性 ×5名

主契約保険金額:100 万円

月額掛金:499円

499円×5名=2.495円

43 歳男性 ×5名 従業員 52歳 男性

従業員 43 歳 男性 主契約保険金額:100 万円 月額掛金:338円 338 円×5 名=1,690 円



38 歳男性 ×5名

従業員38歳男性 主契約保険金額:100 万円 月額掛金:300円 300 円×5 名=1,500 円



27 歳女性 x5名

従業員 27歳 女性 主契約保険金額:100 万円 月額掛金:239円 239円×5名=1,195円

#### 住友生命からのご案内②

個人掛制度の説明動画です。ぜひアクセスしてご視聴ください。



#### 商団連グループ保険<個人掛>

従業員の皆様が掛金を負担しご加入いただく保険です。 住友生命から従業員の皆さまに説明させていただきます。

#### 商団連グループ保険(ファミリープラン)

- ○死亡または高度障害になった場合に保険金をお支払い(安 心の24時間保障)その他災害保障特約あり。
- ○医師の診査は不要です。

告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。

○お手頃な掛金→33歳の方の掛金(月額)は

保険金額 100 万円あたり男性: 276 円 女性: 239 円

#### 商団連3大疾病グループ保険(個人掛)

- 〇がん(悪性新生物)・急性心筋梗塞・脳卒中になった場合※に保険 金をお支払い(死亡や高度障害の保障はありません)※所定の 条件に該当した場合
- ○医師の診査は不要です。

告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。

○お手頃な掛金→33歳の方の掛金(月額)は

保険金額 100 万円あたり男性:239 円・女性:256 円

#### 商団連グループ掛金 (保険金額 100 万円の場合)

75歳まで新規加入可能

/D 10 A AT	M-Dil		保険年齢						
保険金額	性別	15歳~35歳	36歳~40歳	41歳~45歳	46歳~50歳	51歳~5歳	56歳~60歳	61歳~65歳	66歳~70歳
100万円	男性	276円	300円	338円	402円	499円	635円	871円	1200円
ממטטבן	女性	239円	276円	296円	343円	399円	457円	546円	672円
保険金額	性別	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳			
100E	男性	1511円	1652円	1814円	2003円	2227円			
100万円	女性	831円	905円	991円	1087円	1190円			

#### 3 大疾病グループ掛金(保険金額 100 万円の場合)

75歳まで新規加入可能

■記載の年齢は、保険年齢 を使用しています。保険年齢 は、契約日\*(2023年4 月1日)現在の年齢を満年 齢で計算し、1 年未満の端 数について6ヶ月を超えるも のについては切り上げて、6 ヶ月以下のものは切り捨てし ます。(\*グループ保険は更 新日に読み替えてくださ (N°)

										•
/DTA-A75	W-DI				保険	年齢				7
保険金額	性別	15歳~35歳	36歳~40歳	41歳~45歳	46歳~50歳	51歳~55歳	56歳~60歳	61歳~65歳	66歳~70歳	(
100Em	男性	239円	349円	379円	536円	756円	1,129円	1,643円	2,326円	
100万円	女性	256円	441円	531円	603円	722円	841円	1,072円	1,453円	
保険金額	性別	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳				
100万円	男性	2835円	3023円	3221円	3428円	3646円				
100715	女性	1718円	1813円	1913円	2017円	2125円	■ご加入(	にあたっては必	ずパンフレットを	Z

■ご加入にあたっては必ずパンフレットをご確認願います。

#### **辰年はこんな年(豆知識)** 2024年の干支は「甲辰(きのえ・たつ)」年です

令和6年は辰年ですが、本来の干支でいうと**甲辰(きのえ・たつ)**。辰年であること以外にも込められた意味があります。十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。例えば「甲」が持つのは第1位であり、優勢であることを表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表しています。

「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍(竜)を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「**龍が現れるとめでたいことが起こる**」と伝えられてきました。この2つの組み合わせである甲辰には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているといえそうです。

#### ※干支とは

干支は、十干と十二支を組み合わせた 60 を周期とする数詞で、古代中国にはじまる暦法上の用語です。暦を始めとして、時間、方位などに用いられます。十干は**甲・**乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の 10 からなり、十二支は子・丑・寅・卯・**辰**・巳・午・未・申・酉・戌・亥の 12 からなっており、これらを合わせて干支と呼びます。

#### 〇辰年の過去の出来事

年度	主な出来事
1952年(昭和27年)	日本がサンフランシスコ講和条約に調印し、被占領解除 (GHQ 廃止、日本の主権回復)
1964年(昭和39年)	東京五輪・東海道新幹線開業、王貞治 55 号ホームラン日本記録、ケネディ大統領暗殺
1976年(昭和51年)	中国の毛沢東共産党主席、周恩来国務院総理が死去。米 Apple 社設立、ロッキード事件
1988年(昭和63年)	青函トンネル・瀬戸大橋開業、東北新幹線・上越新幹線開業、ソ連ペレストロイカ開始
2000年(平成12年)	Microsoft Windows 2000 が発売、イチローが大リーガーとなる (野手初)、三宅島噴火
2012年(平成24年)	東京スカイツリー開業、世界人口が70億人を突破、中国で反日デモ拡大(尖閣国有化)

辰年はオリンピックイヤーであるとともに「政変」の年で、戦後6回の辰年で4回総選挙が実施されています。

#### 令和6年度商団連スケジュール

#### ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

日 付	内 容	会場
令和6年1月22日(月)	卸団地制度創設 60 周年記念式典 新年賀詞交歓会	ホテル雅叙園東京
令和6月1月23日(火)	第2回事務局長会世話人会	商工会館
令和6年3月14日(木)	第2回福祉共済会幹事会	商団連会議室
令和6年3月15日(金)	第2回事務局長会議	全国町村会館
令和6年3月21日(木)	第3回役員会	未定
令和6年6月24日(月)	第 57 回通常総会	ホテルニューオータニ
令和6年9月12日(木)	第1回事務局長会議	幹事団地
~13 日(金)	7/4 - 1 1 1/4/1/4 PC 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	協同組合札幌総合卸センター





〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-17